

▲印は品切れ
―部送料共 360 円

▲創刊号 (昭和31年)

和銅元年の造籍

律令時代に於ける郷の分割について

三本木原岡拓史要 (一)

へ史料紹介へ津輕藩日記

岩見文庫目録 (一)

虎尾 俊哉

佐藤 仁

新渡戸寛之

千葉 良一

壬午にいたる日鮮關係

―英國領事報告を通じて―

三本木原岡拓史要 (二)

へ史料紹介へ津輕藩日記

―延宝三丑參觀關係記事―

岩見文庫目録 (二)

へ書評へ窪 徳忠「庚申信仰」

新渡戸寛之

千葉 良一

秋月 親睦

才 5 号

能の変動期の史的意義と様相の一端

明治文化の恩人ホアソナード氏

―橘向庵止に關係させて―

へ史料紹介へ近江商人の家庭について

へ論文紹介へ古田良一「津輕十三溪の研究」

井浦 芳信

坂名 庸一

盛田 稔

高橋 稔

盛田 稔

羽賀 与七郎

▲才 6 号

大化改新後國造再論

大宝二年戸籍と和銅元年戸籍

―虎尾氏「和銅元年の造籍」を讀みて―

へ研究余録へ郷土の懷古

白石書写「越前國國津記」

へ「鞋紐漂流記」について

へ「あまりべ」について

虎尾 俊哉

高橋 稔

郡島 寛

宮崎 道生

佐藤 和

▲才 3 号 (昭和32年)

新井白石の世界圖認識

荒井の危仏觀

へ史料紹介へ淡輪元朝

北海奥州日記抄について

田名部貞宣

才 4 号

へ史料紹介へ岩見文庫目録 (四)

▲才 7 号

大化改新に於ける反蘇我勢力の構造
津輕沿岸地方の上知問題と国絵図改正
陸奥南の条約改正論 (上)
才一回大正記事並びに研究発表要旨

新野 直吉

羽賀与七郎

稲葉 克夫

▲才 8 号

青森県下の海運史料
陸奥南の条約改正論 (下)
三千本原岡拓史要 (三)

古田 良一

稲葉 克夫

新渡戸憲之

才 9 号 (昭和33年)

下北半島に於ける庚申信仰の諸問題
画・郡分割と藤原氏

秋月 親暎

佐藤 仁

一奈良時代初期・中期を中心として
「史料紹介」岩見文庫目録 (四)

▲才 10・11 合併号

ローマの使節シドナの潜水事情
津輕地方に於ける石器時代の概観
「学界動向」南関東に於ける

宮崎 道生

井上 久

土師器とその問題

坂詰 秀一

「研究余録」元禄の飢饉と津輕藩士

田名部典宣

「論文紹介」今野敏氏「津輕藩政に關する

一考察」(日本歴史一〇六号) 牛梨 良一

「史料紹介」岩見文庫目録 (六)

才 12 号

延喜主税式勘税帳条の研究
津輕藩侯とギリシヤン
最後の潜入伴天連「ローマの使節」

虎尾 俊哉

石戸谷正司

内山 善一

「史料紹介」岩見文庫目録 (七)

才 13 号

近世小作の分類に關する一考察
津輕町支丹の一考察
「新刊紹介」津輕旧記伝類

盛田 稔

松森 永祐

羽賀与七郎

「史料紹介」岩見文庫目録 (八)
(「あちのく双書才五集」)

▲才 14 号

興羽北部の縄文文化の終末とそれ以降の文化
「井上 久君の見解に寄せて」江坂輝弥
「史料紹介」元禄日記に於いて 荒井 清明
「岩見文庫目録」(九)

▲才 15・16 合併号 (昭和34号)

寛永通宝の中國流通について

近前藩御刑法假(寛政律)

陸奥南南書

△史料紹介△岩見文庫目録(十)

△才 17 号

「白石先生疏人尙対」について

津輕三國について

△史料紹介△岩見文庫目録(十一)

才二回大会記事並びに研究発表等

△才 18 号

播磨館成立に關する一考察

「白石先生疏人尙対」について」を讀む

△論文紹介△荒川政次郎氏「斉明朝に

おける東北経済補考」

田名網宏氏

「斉明紀」渡鳥」再論

△史料紹介△岩見文庫目録(十二)

△才 19・20 合併号

近喜主税式諸國出拳本稻条の研究

「近喜主税式の研究(二)」

安永期の近前藩刑法―寛政律との比較

川久保悌郎

熊名 庸一

稲葉 克夫

宮崎 道生

佐藤 仁

羽賀五七郎

東照納寛悌

康屋 俊哉

熊尾 俊哉

熊名 庸一

岩木山麓の大森跡山遺蹟で発見した

大望穴住居址

村越 潔

△史料紹介△岩見文庫目録(十三)

△才 21 号 (昭和35年)

江戸時代前期に於ける津輕藩の新田開発(上)

津輕藩林政と八会地について(上)

△新刊紹介△「津輕近代記要」

(政庁のく双葉才七・八集)

△史料紹介△岩見文庫目録(十四)

△才 22 号

林鶯峰と新井白石

江戸時代前期に於ける津輕藩の新田開発(下)

津輕藩林政と八会地について(下)

△史料紹介△岩見文庫目録(十五)

△才 23 号

津輕信政持輯号

津輕信政時代における法令の整備

「農民統制を中心にして」

信政時代に於ける交通問題

「土木事業を中心として」

津輕信政と吉川神道

宮崎 道生

奥本 尊人

長内 鉄也

小節 表三

長内 鉄也

奥村 尊人

熊名 庸一

佐藤 仁

熊名 庸一

〔附録〕津輕信政年譜

平山日記

大江 正文

▲才 24 号

津輕銀小考

乳井臺の經濟思想について

〔史料紹介〕岩見文庫目録(中)

才三四大会記事並びに研究発表等

伴東多三郎
宮本 真澄

▲才 28 号

新井白石と近世後期の学者文人

―白石と伊勢貞丈・大田南畝・滝沢馬琴―

文政天保期における八戸藩の藩政改革

〔史料紹介〕『横説八戸の歴史』中一、二

宮崎 直生
宗 定範
大川 哲夫

▲才 25 号 (昭和36年)

津輕信政とその文教

津輕信政治下における藩士の生活の考察

〔津輕信政関係文献目録抄〕

羽賀寺七郎

鈴木 昭子

▲才 29 号 (昭和37年)

南部藩における御給人制について

寛政期における津輕藩の農民政策

〔史料紹介〕『新説八戸の歴史』

〔史料紹介〕岩見文庫目録(中)

盛田 稔
田村 寛板
原田 正信

▲才 26 号

岩木山麓における

縄文時代の竪穴式住居について

津輕藩における凶作飢饉

―天明の飢饉を中心として―

〔史料解説〕御用格(一)

村越 潔

松尾 操

▲才 30 号

安東氏と北条氏

津輕藩に於ける宝暦改革の一考察

〔史料解説〕要記秘鑑

才四回大会記事

豊田 武

大川 哲夫

大江 正文

▲才 27 号

全沢文庫在籍の書籍―

中世に於ける教養活動の背景について

〔史料紹介〕大山村文助の手紙

佐藤 和夫

工藤 祐司

▲才 31 号

弘前藩の学風

運部歳足の「誠」と「衣」について

羽賀寺七郎

井上 豊

日中衝突記二題

「朝鮮」・「竹内直雄著」・「蓮元」を読んで

虎尾 俊哉
伊東 洋一

▲才 32 号

近世津輕の庚申指

中也津輕の成立過程について

「曾我氏を中心とする」

小錦 稔三
佐藤 和夫

▲才 33 号 (昭和33年)

系譜改正における井上外支の論理と

その支柱的條件の考察(上)

稲葉 克夫

青森県の自由民権運動

「弘前地方を中心に」

「研究余録」・津輕藩における江戸・国元連絡

「藩邸飛脚について」

橋本 正信
佐藤 仁
松本 侃

「新刊紹介」・青森県租税誌前篇

▲才 34 号

明治初年弘前藩の

「郷田法」に関する若干の問題

長岡 新吉

系譜改正に際する井上外交の論理と

その支柱的條件の考察(下)

稲葉 克夫

「史料紹介」・岩見文庫史料(上)

▲才 35 号 (昭和39年)

西洋紀聞の初稿断片

「零本」・「ヨハン・バツティスタ物語」

宮崎 直生

屏風山植林史

菅井 睦生

下北半島における古代販賣の問題

鳴海健太郎

「新刊紹介」・弘前市史

虎尾 俊哉

才五回大会記事

才 36 号

進化論理論の一展開

相沢 文蔵

自由民権家中市給太郎について

稲葉 克夫

「史料紹介」・官省指令・官省願何届

「青森県地租改正事業に関する連して」・栗田 輔夫

「弘前藩日記目録(一)」・弘前藩政史研究会

▲才 37 号

蘭洲と綾足

福井 貞助

「伊勢物語」に関する着依をめぐって」

西洋紀聞の初稿断片の示唆する

白石のギリシタン教義批判 内田 善一

「史料解説」・津輕藩政時代の宗教史料の「考察」小錦 稔三

「史料紹介」・弘前藩日記目録(二) 弘前藩政史研究会

▲才 38 号

四道の名刺

津輕藩創業期に於ける若干の向題

史料紹介 津屋伊東家海軍資料について 小笠原二郎

弘前藩日記目録 (三) 弘前藩政史研究会

才 39 号 (昭和40年)

新井白石と裁判

津輕信明の庚申待・甲子待

近世支通碑文・追分石小考

史料紹介 弘前藩日記目録 (四)

才 40 号

才 40 号

日本歴史記雜考 一 事件・成立事情

書評 宮崎直生著「竹たく柴の記釈義」 佐藤 和仁

史料紹介 弘前藩日記目録 (五) 弘前藩政史研究会

國史研究誌日本 才 1 号 1 39 号

才 41 号

地名より見たる津輕村落の草創に就て

研究余録 江戸浅草寺の繁昌

書評 小野久三著「青森県政史」 (一)

明治前期編 稲葉 克夫

史料紹介 弘前藩日記目録 (六) 弘前藩政史研究会

才 42 号

「北条実時書状」の武家々訓としての評価

書評 増田四郎著「東と西」 宮崎 直生

史料紹介 天明八年巡見使子廻向巻集 (七) 小笠原二郎

弘前藩日記目録 (七) 弘前藩政史研究会

才 43 号 (昭和41年)

江戸幕府貨幣制度の成立

新刊紹介 羽賀与七郎著「津輕英雄伝」 蝦名 庸一

史料紹介 天明八年巡見使子廻向巻集 (八) 小笠原二郎

弘前藩日記目録 (八) 弘前藩政史研究会

創立十周年記念学会記事

才 44 号

歴史と歴史教育

(歴史教育について)

歴史学習に生かせる郷土資料

下北の歴史的事象を中心として 1 鳴海健太郎

歴史教育と戦後史

向題解決学習法について

1 日本史の授業から 1 七尾 美彦

新刊紹介 長尾所左衛門著「岩木川物語」 羽賀与七郎

史料紹介 弘前藩日記目録 (九) 弘前藩政史研究会

▲才 45 号

北条氏と東北地方

豊田 武

聖徳太子の政治姿勢

―太子と蘇我氏との関係―

新野 直吉

史料紹介／弘前藩日記目録 (五)

弘前藩政史研究会

▲才 46 号

新井白石の性格と感情

宮崎 道生

新井白石と西洋形而上学

内山 善一

史料紹介／史料館所蔵史料目録才十二集

「津軽家文書目録」

衆名 庸一

史料紹介／弘前藩日記目録 (出)

弘前藩政史研究会

才 47 号 (昭和42年)

弘前藩「御定書」に關する一考察

衆名 庸一

史料紹介／錢屋閑係書状

「「荒屋文書」所收」について 小笠原二郎

弘前藩日記目録 (五)

弘前藩政史研究会

▲才 48・49 合併号

津軽藩政時代のキリシタン類族について

小館 衷三

弘前藩における商業資本の成長と蝦夷叛乱

佐々木悦夫

北奥羽の自由民権論者角鹿忠四郎について

稲葉 克夫

史料紹介／日本城郭全集 I

佐藤 仁

才八回大会記事

史料紹介／弘前藩日記目録 (五)

弘前藩政史研究会

才 50 号

明治特集号

白石史等と文明史等

宮崎 道生

本多庸一に宛る

明治初期プロテスタンティズム

佐藤 和夫

官省指令等から見た

青森県の津南藩対策の史態

小笠原二郎

津軽地方のりんご産地形成

―そのアウトラインと問題点―

青藤 康司

研究余録／船水武五郎伝

―製紙界の功勞者―

成田幸三郎

津軽藩儒兼松成言について

月足 正朗

八戸における安藤昌益研究の現況

稲葉 克夫

〈彙報〉

才 51 号 (昭和43年)

地方史と古文書学

室月 圭吾

下北半島における飛騨屋久兵衛の事正

鳴海健太郎

史料紹介／青森市史と資料編一

大川 哲夫

史料紹介／弘前藩日記目録 (五)

弘前藩政史研究会

〈彙報〉

才 52 号

津輕舊洞宗史序説

国会開設運動期の青森県の動向

一 明治十二年代を中心に

「新刊紹介」新訂西洋紀綱を讀んで

「史料紹介」弘前藩日記目録(上)

才九回大会記事

「彙報」

小館 表三

橋本 正信

杉井 大郎

弘前藩政史研究会

八戸藩の藩法史料

治國要務秘鑑について

「新刊紹介」江利山義題著

弘前藩日記目録(七)

「青森県日蓮宗寺院史」

才 55 号 (昭和45年)

近代青森県キリスト教史の研究(その二)

野辺地戦争について(上)

「史料紹介」弘前藩日記目録(六)

才十回大会記事

工藤 祐重

弘前藩政史研究会

小館 表三

佐藤 和夫

桜庭 秀俊

弘前藩政史研究会

才 53 号 (昭和44年)
歴史教育特輯号

地方史教育に關する二三の管見

「日本史」學習についての三つの断章

一 43年度高教研日本史部会から

歴史學習における郷土の取扱ひ

文化財公開施設と日本史の授業

「新刊紹介」春江・狄嶺をめぐる人々

「史料紹介」弘前藩日記目録(六)

「彙報」

新野 直吉

稲草 克夫

月足 正朗

佐藤 仁

千葉 良一

弘前藩政史研究会

才 56 号

中世史と地方文書

近代青森県キリスト教史の研究(その三)

黒石藩明暦二年の検地帳をめぐる

「史料紹介」弘前藩日記目録(五)

弘前藩政史研究会

森 克己

佐藤 和夫

七尾 美彦

弘前藩政史研究会

才 54 号

新井白石における西洋学の進展

「史料紹介」錢屋南條書状(「滝屋文書」)

所收について 其の二

宮崎 道生

小笠原 二郎

ある山論の一断面

一 札井・葉師堂岡山論消滅の過程一

野辺地戦争について(下)

「書評」宮崎直生著「青森県の歴史」

「研究余録」明暦二年・貞享四年

斎藤 康司

桜庭 秀俊

盛田 稔

検地帳の特質

七尾 美彦

「史料紹介」 「史記」からみた

毛内宜庵の改革思想
弘前藩日記目録(甲) 小笠原二郎
弘前藩政史研究会

面田長壽編輯「陸奥南全集」
品川弥十江著「岩木山」
「史料紹介」 弘前藩日記目録(乙)
総会記事

小杉 弥景
小館 衷三
弘前藩政史研究会

才 58 号 (昭和47年)

梅岩小論

毛内 洋雄

「特集・地方史関係書紹介」(1)

「八戸市史・史料編 近世Ⅰ・Ⅱ」

工藤 祐重

平尾魯仙著「明治日記」

石戸谷正司

中直等著「三沢市史」

小熊 健

斎藤馨著「岩館斎諸家盛衰記」

板垣 秀俊

「史料紹介」 弘前藩日記目録(乙)

弘前藩政史研究会

才 十一回大会記事

才 59 号

陸奥南の紋別行

稲葉 克夫

「寒帆餘影」を資料として
「特集・地方史関係書紹介」(2)

岩木山刊行会編「岩木山―岩木山麓

古代遺跡発掘調査報告書―」

井上 文

みちのく双書「多志南美草」

小笠原二郎

県民生労働部労政課編

「吉森県労働運動史」才一・二巻

斎藤 康司